

## 【アンケート用紙】

## 1. 議員になろうと思った理由・きっかけは何ですか？

町の議員全員が男性という議会運営に疑問を抱き、自治体の意思決定機関に女性の声・女性の視点の必要性を感じ、住民参加型の議会改革をしたかった。

## 2. 議員になって良かったことは？

人間関係・仲間の大切さの再認識により、信頼している人達との絆が強くなった。議会の場での提案が実効性のある政策として推進され、町が良い方向性になっていく事が実感できること。

## 3. 議員になって大変だったことは何ですか？また、それをどのように乗り越えましたか？

家事との両立・知識の吸収方法・住民との今後の関わり方について、悩んだ。家族の協力により、家事と自分自身のスキルアップの為に勉強時間が確保できた。また、支援者のアドバイスにより、今後の歩むべき道が見い出せた。

## 4. あなたの、ワーク・ライフ・バランスの状況は、どうですか？

議員として行動できる環境を、家族の理解により保つことができている。現状では、仕事と生活の調和はうまくとれていると思う。今後も充電の時間をもっと有効的に利用していきたい。

## 5. ワーク・ライフ・バランスを進めていくには、どのような政策が必要だと思いますか？□

労働環境の抜本的見直し、多様な働き方を推進して、支援する政策が必要であるとする。企業等の意識改革が必要であり、フレックスワークに対する認識を高め、それを受け入れる職場の風土を確立することが大事であると思う。その結果として、能力をフルに発揮し続けてもらうことができる優秀な人材の確保に繋がるのではないのでしょうか。

## 6. 女性議員を増やすには、どうしたら良いと思いますか？

現在の地域ぐるみ選挙・組織型選挙では、女性議員は増えない。女性が立候補しにくい制度の改革・選挙制度の見直し等、抜本的に改革しない限り難しい。しかし、女性候補者の政治活動を支援するネットワークを確立することにより、存在意識を明確化すると、当選の確率は高いと思う。

## 7. 尊敬する政治家は？

特におりません。

## 8. パートナーの有無(事実婚を含む)※該当するものに、○をお願いします

有 ・  無

(パートナー有の場合)  
パートナーの職業

会社員 ・  公務員 ・  自営業 ・  その他